

明治安田生命「生まれ年別の名前調査」特別企画 ～子供の名前で振り返る「平成30年史」～

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、毎年、当社の生命保険ご加入者および既契約情報を対象に「生まれ年別の名前調査」を行なっています。当調査は1989年に実施して以来、名前に関する貴重な資料としてご好評をいただいています。この度、平成の時代30年間における子供の名前の変遷をまとめましたのでご報告します。

子供の名前で振り返る「平成30年史」のポイント

1. 男の子編

(1) 人気の名前の変遷

■平成30年間で最も多く1位を獲得した名前

※主な名前の読み方を表記

順位	平成30年間で 1位を獲得した名前 総合ランキング	平成初期 (平成元年～平成10年)	平成中期 (平成11年～平成20年)	平成後期 (平成21年～)
1位	ヒロト 大翔(8回)	ショウ タ 翔太(6回)	ダイキ ヒロト 大輝・大翔(3回)	ヒロト 大翔(5回)
2位	ショウ タ 翔太(6回)	タクヤ 拓也(2回)	ショウ 翔(2回)	レン 蓮(4回)
3位	レン 蓮(5回)	ケン タ ダイキ 健太・大輝(1回)	ジュン レン リク 駿・蓮・陸(1回)	ユウマ 悠真(2回)

○平成30年間で、最も多く1位を獲得した名前は『大翔』くん(8回)、次いで『翔太』くん(6回)、『蓮』くん(5回)の順と、「翔」の字を使った名前が2つランクイン！

○年代別でも、平成初期・中期・後期全てにおいて、「翔」の字を使った字がトップに！

○空高く飛び立つ意味を持つ「翔」の字は、昭和63年に初の首位を獲得。翌年に「平成」に突入すると、「新たな時代のなかで、大きく飛翔して欲しい」という親の願いもあってか、より一層人気上昇し、以降平成を代表する人気の字となっています

※なお、平成30年間で最も人数の多かった名前ランキングについては、2018年11月27日リリース『2018年生まれの子供の名前 恒例！明治安田生命の「生まれ年別の名前調査」』（13ページ）をご参照ください

URL：https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20181127_01.pdf

(2) 名づけの傾向の変遷

	名づけの傾向
平成初期	・平成8年以降は、「海」「陸」「大地」など、自然を連想させる漢字を使用した名前の人気上昇し、子供の名付けにネイチャーブームが到来！
平成中期	・人気の名前(読み方)でも漢字表記の多様化が進む！
平成後期	・『蓮』くん、『樹』くん、『翼』くんなど、自然を連想させる“漢字一文字”の名前が人気！ ・男の子は、「斗」の漢字を使った名前の人気上昇！ ・子供の名前の「表記」は多様化、「読み方」は人気の呼び名に集中！？

(3)「子供の名前」に影響を与えた主なトピックス

年	トピックス	子供の名前への影響
平成元年	元号改正	・新たな時代への希望を我が子に重ねて、『翔平』くんが7位等、「平成」にちなんだ名前が人気に！（詳細5ページ）
平成4年	大相撲「若貴フィーバー」	・『貴大』くん、『大貴』くんなど、平成を代表する大横綱「貴乃花」の「貴」の漢字を使用した名前の人気が上昇！（詳細5ページ）
平成3年～ 平成5年	バブル崩壊	・先行きが見通せない経済状況のなか「輝」「拓」「翼」「翔」など、未来への希望を感じる漢字を使用した名前の人気が上昇！（詳細6ページ）
平成5年	Jリーグ開幕	・サッカー人気が上昇から、「キャプテン翼」の『翼』くんが平成5年の5位以降ベスト10に5年連続ランクイン！（詳細6ページ）
平成5年～	「キムタクブーム」	・『拓哉』くんが平成5年に29位、平成6年に15位、平成7年に9位と、人気が上昇！（詳細6ページ）
平成11年	松坂大輔選手 プロ野球入団	・昭和の「荒木大輔」選手ブームの再来！平成11年に『大輔』くんが、前年32位から4位に急浮上！（詳細7ページ）
平成15年	阪神タイガース 18年振りのリーグ優勝	・『虎太郎(コタロウ)』くん、『優虎(ユウキ)』くん、『丈虎(タケトラ)』くん等、「虎」の漢字を使用した名前の人気が上昇！（詳細7ページ）
平成16年	アテネオリンピック開催	・競泳で2つの金メダルを獲得し、「チョー気持ちいい」が流行語大賞も受賞した「北島 康介」選手の『康介』くんのほか、『康大』くんなど、「康」の漢字を使用した名前の人気が上昇！（詳細7ページ）
平成18年	秋篠宮悠仁さまご誕生	・秋篠宮悠仁さまの「悠」の漢字を使用した名前の人気が上昇！（詳細7ページ）
平成23年	東日本大震災	・大地に根ざす力強いイメージの「蓮」や「樹」、明るい将来を願う「陽」「輝」が人気に！（詳細8ページ）
平成23年	活躍している芸能人の 名前が人気！	・人気グループ“TOKIO”の国分太一さんの『太一』くんや、人気グループ“嵐”の松本潤さんの『潤』くんなど、活躍している芸能人の名前の人気が上昇！（詳細9ページ）
平成27年	ラグビーワールドカップ 開催 日本大健闘！	・日本大健闘の立役者となり、「五郎丸ポーズ」でも大人気となった「五郎 丸歩」選手の『歩』が、前年の256位から33位に大きくジャンプアップ！（詳細10ページ）
平成28年	リオデジャネイロオリンピ ック開幕	・2つの金メダルを獲得した体操の「内村 航平」選手、テニスで96年ぶりにメダルを獲得した「錦織 圭」選手など、オリンピックメダリストの名前の人気が上昇！（詳細10ページ）

2. 女の子編

(1) 人気の名前の変遷

■平成30年間で最も多く1位を獲得した名前

※主な名前の読み方を表記

順位	平成30年間で 1位を獲得した名前 総合ランキング	平成初期 (平成元年～平成10年)	平成中期 (平成11年～平成20年)	平成後期 (平成21年～)
1位	^{ミサキ} 美咲(8回)	^{ミサキ} 美咲(6回)	^{ヒナ} 陽菜(4回)	^{ヒナ} 陽菜(3回)
2位	^{ヒナ} 陽菜(7回)	^{アイ} 愛(2回)	さくら(3回)	^{アオイ ユイ ナ} 葵・結菜(2回)
3位	さくら・ ^{アオイ} 葵(4回)	^{アヤ モエ アス カ} 彩・萌・明日香 (1回)	^{ミサキ アオイ} 美咲・葵(2回)	さくら・ ^{ユア ユイ} 結愛・結衣・ ^{ユツキ サクラ リン} 結月・咲良・凜(1回)

○平成30年間で、最も多く1位を獲得した名前は『美咲』ちゃん(8回)、次いで『陽菜』ちゃん(7回)、『さくら』ちゃん・『葵』ちゃん(4回)の順と、上位の名前は『愛』ちゃんを除き、すべてが「花」や「植物」にちなんだ名前に！

○年代別でみると、「可憐」で「やわらかい」イメージのある花や植物にちなんだ名前は平成後期にかけて特にその人気が顕著に。社会における女性の活躍推進が進むなか、花や植物が持つ「華やかさ」だけではない、「根を張り、花を咲かせ、実を結ぶという力強さ」がさらなる人気上昇の要因！？

○さらに、平成後期では、トップの名前が年々入れ替わるなど、漢字表記の多様化が進展！

※なお、平成30年間で最も人数の多かった名前ランキングについては、2018年11月27日リリース『2018年生まれの子供の名前 恒例！明治安田生命の「生まれ年別の名前調査」』（13ページ）をご参照ください

URL：https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20181127_01.pdf

(2) 名づけの傾向の変遷

	名づけの傾向
平成初期	・『愛』ちゃんのほか、『彩』ちゃん、『舞』ちゃん、『萌』ちゃんなど、漢字一文字名前が人気に！
平成中期	・『さくら』ちゃんのほか、『優花』ちゃん、『美咲』ちゃんなど、「花」や「植物」にちなんだ「ナチュラル志向」の名前が人気！
平成後期	・「花」や「植物」にちなんだ名前は、平成後期に入りさらに人気上昇。社会における女性の活躍推進が進むなか、花や植物のもつ「華やかな中に併せ持つ力強さ」が人気上昇の一因！？

(3)「子供の名前」に影響を与えた主なトピックス

年	トピックス	子供の名前への影響
平成元年	元号改正	・新たな時代への希望を我が子に重ねて、『成美』ちゃんが4位等、「平成」にちなんだ名前が人気に！（詳細11ページ）
平成元年～	트렌디ードラマブーム	・歌手・女優の「中山 美穂」さんの『美穂』ちゃん、女優「安田成美」さんの『成美』ちゃん、女優「鶴田 真由」さんの『真由』ちゃんなど、 트렌디ードラマに出演した人気女優・歌手の名前が人気！（詳細11ページ）
平成2年	秋篠宮文仁親王と紀子さまご成婚	・紀子さまの「紀」にあやかっただ名前の人気が上昇！（詳細12ページ）
平成3年	秋篠宮眞子さまご誕生	・「眞子さまブーム」により、翌平成4年には、「紀」「眞」「子」の字を使用した名前が実にベスト100に20もランクイン！（詳細12ページ）
(昭61年)～平成5年	バブル景気～崩壊	・昭和後期からバブル景気にかけては、『愛』ちゃんが8年連続トップと圧倒的な人気。一方、バブルが崩壊した平成3年にトップから陥落すると、徐々に人気を落とし、平成10年には遂にベスト10圏外に。景気の状態が愛情に与える影響が子供の名前にも影響！？（詳細12ページ）
平成11年	松嶋 菜々子さん人気	・名前の「子」離れが進む中、ドラマ等で大活躍をしていた「松嶋 菜々子」さんの『菜々子』ちゃんが6位に入る等、孤軍奮闘！（詳細13ページ）
平成12年 平成16年	シドニーオリンピック開幕 アテネオリンピック開催	・オリンピックイヤーでは、日本選手の活躍に感動し、改めて日本を代表する国花ともいわれる『さくら』ちゃんの人気が満開に！（詳細13ページ）
平成13年	21世紀突入	・新しい時代へ、我が子の輝かしい「未来」への希望を込めて、『未来』ちゃんが2位にランクイン！（詳細13ページ）
平成15年	SMAPの大ヒット曲「世界に一つだけの花」発売	・同年には『陽菜』ちゃん(1位)をはじめ、『さくら』ちゃん(3位)、『美咲』ちゃん・『葵』ちゃん(5位)、『萌』ちゃん(7位)、『彩花』ちゃん(8位)、『菜月』ちゃん(10位)など、自然の草花にちなんだ名前がベスト10に7種類もランクイン！（詳細13ページ）
平成23年	東日本大震災	・人と人とのつながりを連想させる「結」の漢字を使用した名前が人気に！（詳細14ページ）
平成25年～	活躍している芸能人の名前が人気！	・女優の「芦田 愛菜」さんの『愛菜』ちゃんや、『新垣 結衣』さんの『結衣』ちゃん、AKB48の「小嶋 陽菜」さんの『陽菜』ちゃんなど、活躍している芸能人の名前の人気上昇！（詳細15ページ）
平成30年	人生100年時代	・「結」の字を使った名前がベスト3を独占。人生100年時代が到来する中、改めて「人と人をつなぐ絆」が見直されていることも、「結」の漢字の人気が上昇している要因！？（詳細15ページ）



1. 平成の年代による名前の人気の変遷（男の子編）

（1）平成初期（平成元年～平成10年）

① 人気の名前の推移：『翔太』くん時代

- ・平成初期に最も多く 1 位を獲得したのは、『翔太』くん（6 回）、次いで『拓也』くん（2 回）、『健太』くん、『大輝』くん（1 回）の順となりました。
- ・『翔太』くん・『拓也』くん・『健太』くんは平成元年から実に 7 年連続でベスト 3 を独占しました。

（生まれ年別名前ベスト 10（男性）平成元年～平成 10 年）

	昭64・平1年 (1989)[巳]	平成2年 (1990)[午]	平成3年 (1991)[未]	平成4年 (1992)[申]	平成5年 (1993)[酉]	平成6年 (1994)[戌]	平成7年 (1995)[亥]	平成8年 (1996)[子]	平成9年 (1997)[丑]	平成10年 (1998)[寅]
第1位	翔太	翔太	翔太	拓也	翔太	健太	拓也	翔太	翔太	大輝
第2位	拓也	拓也	拓也	健太	拓也	翔太	健太	健太	翔	海斗
第3位	健太	健太	健太	翔太	健太	拓也	翔太	大輝	健太	翔
第4位	翔	大樹	翔	翔	大樹	翼	翼	翼	大輝	翔太
第5位	達也	亮	大樹	大樹	大輝・翼	翔	大樹	大樹	陸	大地・大樹・拓海
第6位	雄太	駿	翔平	大貴	—	大樹	大貴	拓海	拓海	—
第7位	翔平	雄太	大輔	貴大	大輔	大輔	翔	直人・達也	大地	—
第8位	大樹	達也	直樹	達也	大地	亮太	亮太	—	大樹	一輝
第9位	亮	翔平	達也	大輔	翔	大輝	拓哉	翔	翼・駿	涼太
第10位	健太郎	大輔	雄太	和也	直樹・達也	大貴	雄大	康平・雄大・亮太	—	匠・智也

② 名づけの傾向

○自然を連想させる名前の人気が上昇！

- ・平成 8 年以降は、「海」「陸」「大地」など、自然を連想させる漢字を使用した名前の人気が上昇し、子供の名づけにネイチャーブームが到来します。のびのびとした壮大な大自然のように育てて欲しいという親の思いが、子供の名づけに多く使われるようになったのかもしれませんが。

③「子供の名前」に影響を与えた主なトピックス

○新たな時代への希望を我が子に重ねて！新元号「平成」にちなんだ名前が人気に！

- ・平成元年には、7 位に『翔平』くん、38 位に『一成』くん、89 位に『和成』くんとベスト 100 に 3 つの名前がランクイン。さらに平成 2 年には、『翔平』くんが 9 位、『康平』くんが 23 位、『恭平』くんが 28 位、『修平』くんが 43 位、『洋平』くんが 50 位、『陽平』くん 62 位、『周平』くんが 71 位、『一成』くんが 81 位と、実にベスト 100 に 8 つランクインしました。大正や昭和と比べるとその影響は薄れつつあるものの、依然として元号改正は名づけに大きく影響をしているようです。

○平成 4 年～：平成の大横綱「貴乃花関（当時貴花田関）」の人気が影響！

- ・平成 4 年は『貴大（7 位）』をはじめ「貴」の漢字を使用した名前が人気で、『裕貴（32 位）』、『貴之（60 位）』など、ベスト 100 に 8 つがランクインするなど、貴乃花関の人気がうかがえます。

○バブル崩壊（平成3年～平成5年）が子供の名前にも影響？

- ・バブル崩壊以降、「輝」「拓」「翼」「翔」など、未来への希望を感じる字が人気となりました。厳しい時代だからこそ「大きく」育ち、「未来を切り拓いて、輝かしい未来へ飛翔して欲しい」という親の願いが込められているのかもしれません。

○平成5年：“カッコいい”イメージを重ねて、スポーツ漫画の主人公の名前が人気！

- ・昭和後期を代表する漫画「タッチ」の主人公『達也』くんが、昭和後期から平成5年まで延べ9年間ベスト10入り、平成5年のJリーグ開幕もあり、「キャプテン翼」の『翼』くんが同年5位、以降ベスト10に5年連続ランクインするなど、スポーツ漫画の主人公の影響がうかがえます。

○平成7年：平成を代表する元アイドルグループ「SMAP」の「キムタクブーム」から『拓哉』くんが人気！

- ・昭和63年、元アイドルグループの「SMAP」が結成、平成を代表するアイドルグループとして人気を博しました。平成初期から『拓也』くんの名前は上位にランキングの常連としてランクインしていましたが、「木村 拓哉」さんの『拓哉』くんは、平成5年に29位、平成6年に15位、平成7年に9位と人気が上昇し、「キムタクブーム」は名づけにも大きく影響を与えました。

（2）平成中期（平成11年～平成20年）

① 人気の名前の推移：『大輝』くん時代の到来 ⇒ 『大翔』くん時代へ

- ・平成中期に最も多く1位を獲得したのは、『大輝』くん、『大翔』くん（3回）、次いで『翔』くん（2回）、『駿』くん・『蓮』くん・『陸』くん（1回）でした。
- ・『大輝』くんは平成11年から平成15年までの5年間でトップを3回、3位を1回と人気でした。その後、『大翔』くんが平成17年に1位となり、以降2位、1位と安定的な人気を保ってきました。

（生まれ年別名前ベスト10（男性）平成11年～平成20年）

	平成11年 (1999) [卯]	平成12年 (2000) [辰]	平成13年 (2001) [巳]	平成14年 (2002) [午]	平成15年 (2003) [未]	平成16年 (2004) [申]	平成17年 (2005) [酉]	平成18年 (2006) [戌]	平成19年 (2007) [亥]	平成20年 (2008) [子]
第1位	大輝	翔	大輝	駿	大輝	蓮	翔・大翔	陸	大翔	大翔
第2位	拓海	翔太	翔	拓海・翔	翔	颯太	—	大翔	蓮	悠斗
第3位	海斗	大輝	海斗	—	大翔・翔太	翔太・拓海	拓海	大輝・蓮	大輝	陽向
第4位	大輔・陸・翔	優斗・拓海	陸	蓮	—	—	翔太	—	翔太	翔太
第5位	—	—	蓮・翼	翔太・颯太	匠	大翔	颯太	翼	悠斗・陸	悠人・颯太
第6位	—	海斗	—	—	太陽・拓海	颯	翼	悠斗	—	—
第7位	大樹	竜也	健太・拓海	海斗	—	翔・優斗・陸	海斗・輝	翔太	優太・優斗	悠太・翔
第8位	翔太	陸・蓮	—	健太	蓮	—	—	海斗・空・ 優太・陽斗	—	—
第9位	健太・蓮	—	優太・翔太	大輝	悠斗	—	太陽・大和	—	大和	蓮
第10位	—	一輝・健太・竜	—	大樹・優	海斗・翼	翼	—	—	健太・悠希・翔	駿・陸

② 名づけの傾向

○人気の名前（読み方）でも漢字表記の多様化が進む！

- 平成中期にかけて人気の読み方だった『ユウキ』くんは、平成15年は40通りから平成16年は実に54通りの漢字表記に増えるなど、漢字表記の多様化が進みました。我が子には平成15年に発売された大ヒット曲「世界にひとつだけの花」のように、個性のある名前を！との親の思いからか、漢字表記の多様化に影響があったのかもしれない。

③「子供の名前」に影響を与えた主なトピックス

○平成11年：「松坂 大輔」さんの人気により、『大輔』くん急上昇！

- 「平成の怪物」として甲子園で注目を浴びた「松坂 大輔」さんがプロ野球界で大活躍し、一躍大ブームとなったことから、平成11年に『大輔』くんが、前年32位から4位へ急浮上しました。

○平成15年：「阪神タイガース」フィーバーで子供の名前にも影響！

- 平成15年のプロ野球は開幕当初から「阪神タイガース」一色でした。18年ぶりにリーグ優勝を果たした影響からか、『虎太郎（コタロウ）』くん、『優虎（ユウキ）』くん、『丈虎（タケトラ）』くん、『虎士郎（コジロウ）』くん、『隼虎（ハヤト）』くんなど、当時の阪神タイガースフィーバーを受けて「虎」を使用した名前が多く見られました。

○平成16年：アテネオリンピックで活躍したアスリートの名前が人気！

- オリンピックイヤーの平成16年アテネオリンピックで、「チョー気持ちいい」が流行語大賞にもなった水泳の「北島 康介」選手の「康」を使った名前が増加。『康介』だけでなく、『康大』、『康太』、『康成』など、前年9種から26種と、約3倍に増加したことから、アテネオリンピックで活躍した選手の影響がうかがえます。

○平成18年：「悠」を使った名前の人気上昇！

- 平成18年9月に秋篠宮悠仁さまのご誕生もあり、「悠」の漢字を使用した名前の人気上昇しました。「おおらかさ」を表す漢字として人気が高まり、人生を「おおらかに歩んでほしい」という子供の成長を願う親の思いがこめられているようです。

（「悠」の漢字を使用した人気の名前 ランキング変遷（平成中期））

名前	平成 11年	平成 12年	平成 13年	平成 14年	平成 15年	平成 16年	平成 17年	平成 18年	平成 19年	平成 20年
悠斗	49位	47位	22位	37位	9位	17位	12位	6位	5位	2位
悠人	55位	59位	37位	37位	—	35位	—	18位	22位	5位
悠真	—	—	—	—	68位	30位	12位	25位	15位	12位
悠翔	—	—	—	72位	—	—	—	25位	31位	44位
悠希	—	—	—	—	—	59位	77位	54位	10位	26位
悠太	37位	—	37位	—	48位	45位	—	68位	22位	7位

(3)平成後期(平成21年～)

① 人気の名前の推移:『大翔』くん、『蓮』くん、『悠真』くんの三強時代へ！

- ・平成後期に最も多く 1 位を獲得したのは、『大翔』くん（5回）、次いで『蓮』くん（4回）、『悠真くん』（2回）でした。
- ・『大翔』くんは平成23年まで5年連続で1位となっていたものの、平成24年には遂に前年に1位タイとなっていた『蓮』くんに1位の座を明け渡します。その後、平成25年には『悠真』くんが1位、平成26年には再び『蓮』くんが1位、平成27年には4年ぶりに『大翔』くんが1位となり、3つ巴の人気争いが続きました。

(生まれ年別名前ベスト10(男性)平成21年～)

	平成21年 (2009)〔丑〕	平成22年 (2010)〔寅〕	平成23年 (2011)〔卯〕	平成24年 (2012)〔辰〕	平成25年 (2013)〔巳〕	平成26年 (2014)〔午〕	平成27年 (2015)〔未〕	平成28年 (2016)〔申〕	平成29年 (2017)〔酉〕	平成30年 (2018)〔戌〕
第1位	大 翔	大 翔	大翔・蓮	蓮	悠 真	蓮	大 翔	大 翔	悠真・悠人・陽翔	蓮
第2位	翔	悠 真	—	颯 太	陽 翔	大 翔	悠 真	蓮	—	湊
第3位	瑛太・大和	翔	颯 太	大 翔	蓮	陽 向	蓮・陽太	悠 真	—	大 翔
第4位	—	颯太・歩夢	樹・大和・陽翔	大 和	大翔・湊	陽 太	—	陽 翔	湊	大 和
第5位	蓮	—	—	翔太・湊・悠人・大輝	—	悠 真	湊	朝 陽	蓮・蒼	陽 翔
第6位	悠真・陽斗	颯真・蒼空・優斗	—	—	大 和	湊・悠人・陸・駿	颯太・陽翔・颯	樹	—	悠 真
第7位	—	—	陸斗・太一	—	颯 太	—	—	悠	新	樹
第8位	悠 斗	—	—	—	陽向・翔	—	—	陽 太	陽 大	陽太・朝陽
第9位	颯真・颯太	大雅・颯	海 翔	蒼空・龍生	—	—	陽向・大和 結翔・悠翔	湊・新・葵	陽太・大和	—
第10位	—	—	蒼空・翼	—	蒼空・大輝・悠人	朝 陽	—	—	—	悠人・蒼

②名づけの傾向

○自然を連想させる漢字一文字の名前が人気！

- ・平成24年には『蓮』くん、『樹』くん、『翼』くんなど、“漢字一文字”の名前が人気でした。さらに、平成29年調査では男の子の漢字一文字の名前は、ベスト50に19の名前がランクインし、このうち14の名前が前年よりランクアップする等、人気を博しています。自然を連想させる漢字（蒼・蓮・岳・颯・旭・樹・陸・陽・光・晴・楓など）の人气が高く、「颯爽と育てて欲しい」という親の想いが込められているようです

○男の子は、「斗」の漢字を使った名前の人气が上昇！

- ・「斗」の漢字を使用した名前に人气が集まっており、平成30年の調査では実にベスト50のうち11の名前がランクインしています（平成28年は3種類、平成29年は5種類）。近年では名づけの判断において「音の響き」を重視する傾向があるなか、ハッキリとした発音で止める潔い印象から、「ト」で終わる名前が人気となっていることも影響しているのかもしれません。

（ベスト50にランクインした「斗」の漢字を使用した名前）

平成28年（3ランクイン）

名前	順位
海斗	第23位
悠斗	第29位
陽斗	第41位

平成29年（5ランクイン）

名前	順位
湊斗	第24位
陸斗	第29位
結斗	第42位
碧斗	//
瑛斗	//

平成30年（11ランクイン）

名前	順位	（昨年順位）
陽斗	第16位	（ランク外）
悠斗	第22位	//
結斗	第28位	（第42位）
湊斗	第36位	（第24位）
瑛斗	第45位	（第42位）
碧斗	//	//

名前	順位	（昨年順位）
陸斗	第50位	（第29位）
海斗	//	（ランク外）
優斗	//	//
絢斗	//	//
颯斗	//	//

○子供の名前の「表記」は多様化、「読み方」は人気の呼び名に集中！？

- 子供の名前の「表記」は多様化、「読み方」は人気の呼び名に集中する傾向があります。近年の名づけは、最初に「音の響き」から「呼び名（読み方）」を決め、親の“想い”や“願い”を託して「表記」を選択していく方が多い傾向にあり、「同級生と名前が同じにならないように」と、我が子の名前に「よりオリジナリティのある表記」を求めていく親心が子供の名前の多様化を後押ししているようです。インターネットで利用できる「名づけサイト」の普及も漢字表記の多様化の一因かもしれません。

（参考：平成29年生まれの子供の名前のバリエーション）

	男の子（8,300人）	女の子（8,030人）
表記	4,204通り	3,604通り
読み方	1,303通り	1,049通り

③「子供の名前」に影響を与えた主なトピックス

○東日本大震災をはじめ、全国各地で多くの自然被害に見舞われた平成後期。子供の名前に「力強さ」、「明るい将来」を願う漢字の名前が人気！

- 東日本大震災など、平成後期は全国各地で多くの自然災害に見舞われました。そのようななか、子供の名前に使用する漢字は、大地に根ざす力強いイメージの「蓮」や「樹」、明るい将来を願う「陽」「輝」が人気でした。

○平成23年：活躍している芸能人の名前が人気上昇！

- 人気グループ“TOKIO”の「国分 太一」さんの『太一』くんが前年ランク外から7位とトップ10入りし、読み方でも33位に入っています。音楽やテレビ・ラジオの司会、バラエティ等幅広く活躍され、その親しみやすさが好感をもたれているのかもしれません。
- 人気グループ“嵐”の「松本 潤」さんの『潤』くんが、平成21年調査時はランク外から、翌年74位、平成23年は37位と順位を上げ、読み方『ジュン』くんも50位に入っています。ドラマや映画で活躍する「三浦 春馬」さんの『春馬』くんも前年ランク外から37位にランクインしています。

○平成２７年：ラグビーワールドカップ日本代表選手の活躍！話題の選手の名前も人気！

- ・平成２７年、日本代表としてラグビーワールドカップで大活躍をした、「五郎丸 歩」選手の『歩』くんは、前年の 256 位から 33 位と大きく順位を上げました。漢字一文字の人気も加え、話題となった選手の活躍の影響も子供の名前の人気にあらわれていたようです。

○平成２８年：リオデジャネイロオリンピックで活躍した選手の名前が、男の子の名前で人気急上昇！

- ・リオデジャネイロオリンピックで２つの金メダルを獲得した体操の「内村 航平」選手の『航平』くんは前年 312 位から 41 位に、U-23 サッカー日本代表でキャプテンを務めた「遠藤 航」選手の『航』くんは前年 878 位から 41 位に、テニスで 96 年ぶりにメダルを獲得した「錦織 圭」選手の『圭』くんは前年 878 位から 60 位に大きく順位を伸ばしています。

2. 平成の年代による名前の人気の変遷（女の子編）



（1）平成初期（平成元年～平成10年）

①人気の名前の推移：『愛』ちゃん時代から『美咲』ちゃん時代へ

- ・平成初期に最も多く1位を獲得したのは、『美咲』ちゃん（6回）、次いで『愛』ちゃん（2回）、『彩』ちゃん・『明日香』ちゃん・『萌』ちゃん（1回）でした。
- ・『愛』ちゃんは、昭和58年以降圧倒的な人気で平成2年まで8年連続でトップを守っていましたが、平成3年に『美咲』ちゃんにトップを譲ると、以降『美咲』ちゃんが6年連続でトップとなりました。

（生まれ年別名前ベスト10（女性）平成元年～平成10年）

	昭64・平1年 (1989) [巳]	平成2年 (1990) [午]	平成3年 (1991) [未]	平成4年 (1992) [申]	平成5年 (1993) [酉]	平成6年 (1994) [戌]	平成7年 (1995) [亥]	平成8年 (1996) [子]	平成9年 (1997) [丑]	平成10年 (1998) [寅]
第1位	愛	愛・彩	美咲	美咲	美咲	美咲	美咲	美咲	明日香	萌
第2位	彩	—	愛	愛	愛	愛	愛	彩	美咲	美咲
第3位	美穂	愛美	美穂	舞	舞	萌	遥	明日香	七海	優花
第4位	成美	千尋	彩	茜	里奈	愛美	佳奈・舞	真由・萌	彩花・優花・楓・萌	舞・彩乃
第5位	沙織	麻衣	麻衣	美穂	彩・萌	遥	—	—	—	—
第6位	麻衣	舞	彩香	彩・麻衣	—	千夏・彩香・葵	葵	愛	—	七海・葵
第7位	舞	美穂	舞	—	麻衣	—	彩	楓	—	—
第8位	愛美	瞳	愛美	桃子	茜	—	菜摘	奈々・桃子	未来	玲奈
第9位	瞳	彩香・沙織	早紀	千尋	彩香	舞・麻衣・桃子	桃子	—	愛・彩・葵	明日香
第10位	彩香	—	千尋	愛美・彩香	彩花	—	茜	彩花・優花	—	未来

②名づけの傾向

○漢字一文字名前が人気！

- ・平成初期では、『愛』ちゃんのほか、『彩』ちゃん、『舞』ちゃん、『萌』ちゃんなど、漢字一文字の名前が、呼びやすさ、親しまれやすさから人気となりました。

③「子供の名前」に影響を与えた主なトピックス

○元号改正が影響！

- ・平成元年に『成美』ちゃんが前年のランク圏外から4位にランクインするなど、女の子の名づけにおいても元号改正の影響がみられました。

○トレンドドラマブーム！人気女優や歌手の名前が人気！

- ・歌手・女優の「中山 美穂」さんや、元フジテレビアナウンサーの「中井 美穂」さん等の『美穂』ちゃん、女優「安田 成美」さん等の『成美』ちゃん、女優「鶴田 真由」さんの『真由』ちゃんなど、女の子は人気女優・歌手の名前が人気でした。

○皇室慶事が女の子の名前にも大きく影響！

- ・平成2年に秋篠宮文仁親王と紀子さまがご成婚され、『紀子』ちゃんが前年 236 位から 73 位に大きく人気を上げたほか、『早紀』ちゃん、『美紀』ちゃんなど、紀子さまの「紀」にあやかった名前が、ベスト 100 に 6 つランクインするなど人気となりました。
- ・また、平成4年には、前年10月に誕生された「眞子さまブーム」が到来し、「紀」「眞」「子」の字を使用した名前が実にベスト100に20つもランクインするなど、皇室慶事は女の子の名前に大きく影響しました。

○『愛』ちゃん人気の変動はバブルと関係あり？

- ・昭和53年に西城秀樹さん主演で映画化もされた人気漫画「愛と誠」の影響からか、『愛』ちゃんは同年以降、平成9年まで実に20年連続でトップ10入りをした人気の名前でした。特に、バブル景気の時代には圧倒的な人気を誇っていましたが、バブル崩壊の平成3年にトップから陥落すると、徐々に人気を落とし、平成10年には遂にベスト10から姿を消しています。

（参考：『愛』ちゃんの名前の付く有名人）

- ・卓球選手の「福原 愛」さん（昭和63年生まれ）
- ・モデル「冨永 愛」さん（昭和57年生まれ）
- ・歌手の「大塚 愛」さん（昭和57年生まれ） 等

（2）平成中期（平成11年～平成20年）

① 人気の名前の推移：『さくら』ちゃん時代から、『葵』ちゃん、『陽菜』ちゃん時代へ

- ・平成中期に最も多く 1 位を獲得したのは、『陽菜』ちゃん（4回）、次いで『さくら』ちゃん（3回）、『美咲』ちゃん・『葵』ちゃん（2回）でした。
- ・平成初期に上位にみられなかった、『さくら』ちゃんや『ひなた』ちゃんなどのひらがなの名前が人気となったのも特徴です。

（生まれ年別名前ベスト10（女性）平成11年～平成20年）

	平成11年 (1999) [卯]	平成12年 (2000) [辰]	平成13年 (2001) [巳]	平成14年 (2002) [午]	平成15年 (2003) [未]	平成16年 (2004) [申]	平成17年 (2005) [酉]	平成18年 (2006) [戌]	平成19年 (2007) [亥]	平成20年 (2008) [子]
第1位	未 来	さくら・優花	さくら	美咲・葵	陽 菜	さくら・美咲	陽 菜	陽 菜	葵	陽 菜
第2位	萌	—	未 来	—	七 海	—	さくら	美 羽	さくら・優奈	結 衣
第3位	美 咲	美咲・菜月	七 海	七 海	さくら	凜	美 咲	美 咲	—	葵
第4位	亜 美	—	美月・結衣	美 羽	凜	陽 菜	葵・美羽	さくら	結衣・陽菜	さくら
第5位	里 奈	七海・葵	—	莉 子	美咲・葵	七海・未来	—	愛・葵・七海	—	優 奈
第6位	菜々子	—	美 咲	美 優	—	—	美優	—	七海・美咲	美 優
第7位	彩 花	美月・萌	玲 奈	萌	萌	花 音	凜	—	—	心 優
第8位	遥	—	優花・萌	美月・愛・優花・凜	美月・彩花	葵	七海・美月・結衣	真 央	美 優	莉子・美桜・結菜
第9位	七 海	明日香・愛美・詩織・彩夏・彩乃	—	—	—	結 衣	—	優 衣	ひなた・美羽・優 衣	—
第10位	彩乃・優花・葵	—	琴音・彩花	—	真央・菜月	百花・ひなた	—	愛美・杏・結菜・優奈	—	—

②名づけの傾向

○女の子の名前は「花」や「植物」の「ナチュラル志向」が人気！

- ・『さくら』ちゃんのほか、『優花』ちゃん、『美咲』ちゃん、『陽菜』ちゃん、『葵』ちゃん等、「可憐」や「やわらかい」イメージのある「花」や「植物」にちなんだ「ナチュラル志向」の名前が、平成12年以降はトップを独占するなど、大人気となりました。

○人名漢字に加えられた「凜」が人気！

- ・平成16年に人名漢字に「凜」が加えられると、『凜』ちゃんの名前が12位にランクインし、翌平成17年の調査では、従来の人名漢字だった『凜』ちゃん（7位）と合わせると、トップの『陽菜』ちゃんを超える人気となりました。

③「子供の名前」に影響を与えた主なトピックス

○平成11年：「子」離れが進むなか、『菜々子』ちゃんが孤軍奮闘！

- ・平成初期の皇室ブーム以降、名づけにおいては「子」のつく名前の人気が低迷していましたが、「Sweet Season」、「GTO」、「救命病棟24時」、「魔女の条件」、「氷の世界」等、数多くの人気ドラマに出演していた女優「松嶋 菜々子」さんの影響からか、『菜々子』ちゃんが孤軍奮闘。平成11年には前年の22位から6位と、ベスト10入りするなど人気となりました。

○オリンピックイヤーには日本を代表する花「さくら」が満開に！

- ・平成中期に人気のあった『さくら』ちゃんは、特にオリンピックが開催された平成12年（シドニーオリンピック）や、平成16年（アテネオリンピック）では、その人気が顕著となっています。日本を代表する国花ともいわれる「さくら」の花ですが、オリンピックで見事金メダルを獲得した「高橋 尚子」さんや「田村（現谷） 亮子」さん、「吉田 沙保里」さん等の活躍に感動し、改めて日本を連想させる『さくら』ちゃんの人気がつながっているのかもしれません。

○平成13年：子供に輝く未来への願いを込めて

- ・平成13年には『未来』ちゃんが2位にランクイン。21世紀の到来は女の子の名前にも影響しているようです。新しい時代を迎える子供の未来を願う親の願いが込められているのかもしれません。

○平成15年：大ヒット曲「世界に一つだけの花」は女の子の名前にも影響！？

- ・平成15年にはSMAPの「世界に一つだけの花」が大ヒットしましたが、同年には『陽菜』ちゃん（1位）をはじめ、『さくら』ちゃん（3位）、『美咲』ちゃん・『葵』ちゃん（5位）、『萌』ちゃん（7位）、『彩花』ちゃん（8位）、『菜月』ちゃん（10位）など、自然の草花にちなんだ「美しさ・かわいらしさ」を感じさせる名前がベスト10に7種類もランクインするなど、その影響が感じられました。

(3)平成後期(平成21年～平成30年)

① 人気の名前の推移:『陽菜』ちゃん『葵』ちゃんから、「結」の漢字をつかった名前が人気に!

- ・平成後期に最も多く1位を獲得したのは、『陽菜』ちゃん(3回)、次いで『結菜』ちゃん・『葵』ちゃん(2回)でした。
- ・平成後期に入っても『陽菜』ちゃん人気は継続。平成28年までの9年間で1位が4回、2位が3回、3位が1回と安定した人気を保っています。一方で「結」の漢字を使用した名前も人気となりました。

(生まれ年別名前ベスト10(女性)平成21年～)

	平成21年 (2009)〔丑〕	平成22年 (2010)〔寅〕	平成23年 (2011)〔卯〕	平成24年 (2012)〔辰〕	平成25年 (2013)〔巳〕	平成26年 (2014)〔午〕	平成27年 (2015)〔未〕	平成28年 (2016)〔申〕	平成29年 (2017)〔酉〕	平成30年 (2018)〔戌〕
第1位	陽 菜	さくら	陽菜・結愛	結 衣	結 菜	陽菜・凜	葵	葵	結菜・咲良	結 月
第2位	美羽・美咲	陽菜・結愛・莉子	—	陽 菜	葵	—	陽 菜	さくら	—	結 愛
第3位	—	—	結 衣	結 菜	結 衣	結 菜	結 衣	陽 菜	陽 葵	結 菜
第4位	美 桜	—	杏	結愛・ひなた・心春	陽 菜	葵	さくら	凜	莉 子	杏
第5位	結 愛	美 桜	莉子・美羽・結菜・心愛・愛菜	—	結 愛	結 愛	凜	結菜・咲良・莉子	芽 依	さくら・凜
第6位	さくら・結菜	美 羽	—	—	凜	愛莉・美咲	花	—	さくら・結衣・杏	—
第7位	—	葵・結衣	—	心 愛	ひなた・凜	—	結愛・花音 心結・陽葵	—	—	芽依・葵
第8位	彩 乃	—	—	凜	—	結 衣	—	結 衣	—	—
第9位	七 海	美咲・結菜	—	美桜・芽依・優奈・美結・心咲	愛菜・美結・陽葵	桜	—	結 愛	結愛・凜	柚
第10位	ひなた・愛莉・杏奈・優奈	—	美 咲	—	—	凜・心春・杏・愛梨	—	花	—	莉子・陽菜・美月

② 名づけの傾向

○女の子の名前は「花」や「植物」にちなんだ名前の人气がさらに上昇!

- ・2015年には、実にベスト10に6種類、ベスト50に26種類の名前がランクインするなど、平成中期に人気となった「花」や「植物」をイメージした名前は、平成後期に入ってもさらに人気上昇しています。社会における女性の活躍推進が進むなか、花や植物のもつ「華やかに、根を張り、花を咲かせ、実を結ぶ」という「力強さ」が人気上昇の要因かもしれません。

③「子供の名前」に影響を与えた主なトピックス

○東日本大震災を契機に人と人との「絆」を結び、「結」の字を使った名前が人気に!

- ・多くの尊い命が犠牲となった平成23年3月の東日本大震災は、私たちに「人と人とのつながり」・「絆」の大切さを改めて認識させることとなりました。名づけにおいても、平成23年には『結愛』ちゃんが1位、『結衣』ちゃんが3位となるなど、以降、人と人とのつながりを連想させる「結」の漢字を使用した名前が人気となっているのも、人生の中でいろいろな人との絆で結ばれ、縁やつながりを大切にしたい、という親の想いが反映しているのかもしれません。

- なお、「結」を使った名前は、大阪・北海道での地震、西日本各地を襲った豪雨など、多くの自然災害に見舞われた平成30年には1位『結月』ちゃん、2位『結愛』ちゃん・『結菜』ちゃんと、実にベスト3すべてが「結」の漢字を使用した名前となっています。同年は、平昌オリンピックやサッカーワールドカップで日本がチーム一丸となって団結し躍進する姿からも、「人と人とのつながり」を大切にする日本人らしさがクローズアップされた年でした。加えて、人生100年時代が到来し、「人と人とのつながり」の必要性が増すといわれている昨今、改めて「人と人とを結ぶ絆」が見直されていることも、「結」の漢字の人气が上昇している要因かもしれません。

○その年に活躍した人気女優・アイドルの名前が影響！

- 平成25年：平成23年にドラマ「マルモのおきて」の主題歌「マルマルモリモリ」が大人気となり、平成25年にはハリウッド映画デビューを果たした、女優「芦田 愛菜」さんの『愛菜』ちゃんが、前年35位から大幅に順位を上げ9位とベスト10入り。
- 平成26年：連続テレビ小説「ごちそうさん」やドラマ「花咲舞が黙ってない」で主演を務めるなど、大活躍の「杏」さんの『杏』ちゃんは、前年27位から10位にランクアップしました。
- 平成27年：ドラマ・CM等に数多く出演し、注目女優の「杉咲 花」さんの『花』ちゃんが前年の18位から6位とベスト10入り。多数のドラマ、映画等で大活躍の「満島 ひかり」さんの『ひかり』ちゃんは前年ランク外から35位へ大きくランクアップしています。
- 平成28年：人気アイドルグループAKB48で活躍した「小嶋 陽菜」さんの『陽菜』ちゃんが3位、HKT48とAKB48を兼任していた「宮脇 咲良」さんの『咲良』ちゃんが5位にランクインするなど、アイドル人気も名づけへの影響が感じられます。
- 平成29年：ドラマ「逃げるは恥だが役に立つ」で主演を務めた「新垣 結衣」さんの『結衣』ちゃんが6位にランクイン！